

一般質問

6人の議員が町政について質問しました。

一般質問は、議員が町行政全般にわたり、町長を始めとする執行機関に対して行う質問のことです。

● 石垣 菊蔵

・住民の大切な命を守るための津波避難場所、避難経路確保のための周辺整備を

・アフターコロナにおける新たな生活支援策について
・自転車乗車用ヘルメットの購入補助の実現を

● 榎戸 陵友

・積極的に企業や新事業者の誘致を

● 内田 保

・つながりを育む文化行政を充実させるために
・安心して産み育ててできる南知多にするために
・安心して生活できる防災・交通安全の条件整備を
・住民基本台帳法を守り、個人情報保護のために

● 吉原 一治

・愛知県水産振興計画と本町の漁業振興について
・漁業を夢のある産業に

● 森 宏子

・公共施設の使用と内海観光センター建築計画について

● 服部 光男

・水害対策及び避難所対応について
・本町のマイナンバーカードの現状は

(2023年9月議会)



ふれあい会館を売却せず資料館に
資料はデジタル化し、会館は売却予定



うちだ たもつ
内田 保 議員

山海ふれあい会館にある資料の
保存・公開を

問 山海ふれあい会館は売却せず、郷土資料館や博物館の機能をもつ会館として整備する中で、町の貴重な文化財を整備し、町民に公開し、町民・子どもたちの財産にすべきではないか。

答 大岩総務部長

公共施設再配置計画案において山海ふれあい会館は売却の予定。今後は、歴史資料はデジタル化による公開を検討し、資料は他の場所で保管する予定である。

問 学芸員の資格を持つ専門の職員をもう1人配置し、専門的・専任的に今の文化財の総合的保護を具体的に進めることが必要ではないか。

答 鈴木教育部長

学芸員の資格を持つ職員は現在2名いる。職員が文化財保存活用に係る知識や経験を増やし、

専門職員に近い存在になるように育てていくことが有効な手段と考えている。



▲山海ふれあい会館は売却か？

安心して産み子育てできる
南知多にするために

問 保育所におけるおむつやおしりふきを無償提供し、保護者の負担を減らすことが必要に思いませんか。

答 相川厚生部長

おむつやおしりふきは家庭ごとのニーズや好みが違うことから、一律に提供することが適しているか問題がある。また、保育所を利用していない子どもとの平等性に問題があるため、無償提供は考えていない。

問 公立・私立保育料の無償化で、保護者の負担を軽減し、子育てしやすい町としてアピールしたかどうか。

答 相川厚生部長

3〜5歳児はすでに無償化となっていて0〜2歳児については、制度の見直しや財政的な課題、入所していない子育て家庭との公平性を検討する必要がある。無償化で需要が増えた場合、保育施設や保育士の確保など、各方面の調整が求められ、慎重な計画が必要であり、無償化は現時点では考えていない。

安心して生活できる防災の条件整備を

問 停電の場合、役場と電力会社との適切な情報共有で、情報周知が不可欠であると考えているかどうか。

答 大岩総務部長

中電と災害時の相互連携の協

定を締結し停電復旧や住民への周知を相互協力することとしている。8月15日の台風7号の際には、内海・山海・豊浜地区の一部で長時間にわたる停電があった。町メールサービスおよび町防災無線で中電からの情報の住民周知を図った。

住民基本台帳法を守り、個人情報の保護のために

問 武豊町・半田市のように、名簿提供を望まない方の名前は町が削除した後、自衛隊に提供すべきではないか。

答 大岩総務部長

自衛官等募集にかかる情報提供だけ特別に除外申請を受け付ける必要はないと考える。しかしながら、自衛官等募集の案内の送付を希望しない方への配慮として、町広報および公式ホームページにおいて、希望しない方は、自衛隊に連絡していただく旨を案内する。